

調査結果情報

平成25年8月1日発行

豊岡市 コウトリ共生部
(農業共済課・農林水産課・
コウトリ共生課・地籍調査課)
豊岡農業改良普及センター
たじま農業協同組合

◆ 概況

好天に恵まれ、早くも穂が出ている田んぼがあります。
今の時期は稲が最も水を必要とする時期です。田んぼが乾かないように注意しましょう。

◆ 調査結果の概要 【7月24日調査】

調査地域	病気の発生状況（25株調査）	害虫の発生状況（払い落とし又はすくい取り）
豊岡	一部のほ場でいもち病・紋枯病が確認されていますが、発生の程度は少ないようです。	斑点米カメムシ類が一部のほ場で確認されました。ウンカ類の発生は少なく、バッタ類の発生がやや多くなっています。
城崎	一部のほ場で紋枯病が確認されていますが、発生の程度は少ないようです。	斑点米カメムシ類が一部のほ場で確認されました。ウンカ類の発生は少なく、バッタ類の発生がやや多くなっています。
竹野	一部のほ場でいもち病・紋枯病が確認されていますが、発生の程度は少ないようです。	ウンカ類の発生は少なく、バッタ類の発生がやや多くなっています。
日高	現在のところ病気の発生は確認されていません。	ウンカ類の発生は少なく、バッタ類の発生がやや多くなっています。
出石	一部のほ場でいもち病が確認されていますが、発生の程度は少ないようです。	斑点米カメムシ類が一部のほ場で確認されました。ウンカ類の発生は少なく、バッタ類の発生がやや多くなっています。
但東	一部のほ場でいもち病が確認されていますが、発生の程度は少ないようです。	斑点米カメムシ類が一部のほ場で確認されました。ウンカ類の発生は少なく、バッタ類の発生がやや多くなっています。

◆ 病虫害発生状況と今後の管理について

☆ いもち病

葉いもち病の発生が一部のほ場で確認されていますが発生量は少なく、被害の心配はないと思われます。

☆ 紋枯病

紋枯病の発生が一部のほ場で確認されています。紋枯病は暑くなる頃、発生が多くなるので、ほ場をよく観察しましょう。

☆ ウンカ類

ウンカ類は全域で発生を確認していますが、発生量は少ない状況です。

☆ カメムシ類

一部のほ場で発生が確認されました。カメムシの生息場所の畦畔のイネ科雑草は穂をつけないようこまめに草刈りを行いましょう。

☆ 農薬を散布する場合、隣接する野菜ほ場などに飛散しないように注意しましょう。

田んぼのいきもの情報

調査ほ場では、水田での作物中の昆虫類を調査しました。特徴的な生きものについてお知らせします。



アシナガグモ類

出穂期の水田では生きものが多く見られました。害虫を捕食する昆虫の代表格であるクモ類も活発になってきています。網を張って獲物を捕らえるタイプ、葉や穂の上を動き回って獲物を捕らえるタイプと様々です。水田の番人のようなクモ類は害虫の大発生を防ぐ重要な役割を持っています。ぜひ観察してみましょう。



ハエトリグモ類